mite

---

mite

個別避難計画の内容

個別避難計画を作るには、避難にあたり、

・どこに要支援者がいるのか

・避難にどの様な支障があり

・そどういった支援が必要か

・誰が支援を行うのか

・避難経路

・避難所の場所

・避難方法

・必要な薬材などの携行

・その際に留意事項の徹底

これらの情報を、以下のように管理運営する必要があります。

・どう管理するかの管理方法

・障がい者や高齢者の状態によって、常に情報が最新であるか

・災害時にすぐに情報を持ち出せる状態であるか

・誰がどのようにして情報を確認するのか

・避難支援者ごとに情報が割り振られるのか

「個別避難計画」ができた背景

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□25□□□□ □□□□
□99□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□

□□□□□□□□□□BCP□□□□

□□□□□□□□□□BCP□□□□□□□□□□2024□4□1□□□□□□□□□□
□□□□□3□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

命のカルテと個別避難計画を結ぶ

Screenshot

私たち一般社団法人社会課題解決支援協会では、
レスキューノートシステムmite～命のカルテ～に情報を入れることで、
国のクラウド型被災者支援システムに情報が届く仕組みになっています。

また、サポート体制を充実化し、
個別避難計画の作成もサポート。いざ災害が起きた時に、
自治体も、避難所も、避難される方も円滑に支援ができるように一緒に作り上げることが可能です。

レスキューノートシステムmite～命のカルテ～を自治体に導入することで、
一人でも多くの方を助け、災害に備えることができます。ぜひ導入ください。

災害時にも、安心安全をするために。うねび会理事長酒井様インタビュー

ー 情報で命を守るレスキューノートシステム　**mite**～命のカルテ。
今回は奈良県で老人ホームなどの介護施設を営む、ぽれぽれグループ理事長の酒井様に、
レスキューノートシステム**mite**　が介護にどのように利用ができるか。
また、 普段の活動などもお伺いしました。

ぜひご覧ください。

□□□□